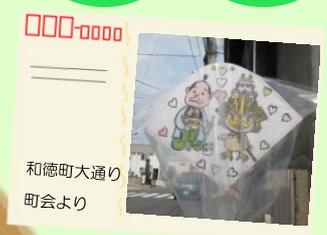


弘 前 市 市 民 参 加 型

ま ち づ く り



シ ス テ ム

平 成 25 年 度 採 択 事 業 事 例 集





分野	事業名	団体名	頁
地域コミュニティ による地域活性化	鳥井野地区お山参詣実施事業	鳥井野地区 お山参詣実行委員会	1
	槌子町会環境美花運動「花いっぱい運動」	槌子町会	1
	夏祭りin原ヶ平13	原ヶ平町会	2
	2013岩木町絆フェスティバル事業	岳陽ふるさと創生会	2
	大開町会納涼祭り	大開町会	3
	五代町会夏祭り&ほたる鑑賞会(学習会)	五代町会	3
	～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～ 「けの汁発祥の地 和徳城 小山中讃岐の守没後442年祭」	和徳歴史探偵団	4
	泉野まつり	泉野町会	4
	下湯口・悪戸地区お山参詣実施事業	下湯口お山参詣保存会	5
	ゲートボール場及び休憩所整備事業	吉川町会	5
	第13回どんどん祭り	どんどん祭り実行委員会	6
	三省SUN太陽(サン)フェスティバル 2013	三省地区地域活性化協議会	6
	湯口交差点「花いっぱい運動」	JA 相馬村女性部	7
	「中野町民いこいの広場」整備事業	中野町会	7
	乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動 (史跡里山環境美化活動)	乳井町おこし協力会	8
	イルミネーション&ねぶたロード整備事業	和徳町大通り町会	8
南城西町会加入と活動参加促進のためのパンフレット 「みなみな南城西っ!!(仮)」製作事業	南城西町会	9	

分野	事業名	団体名	頁
地域防災・防犯・ 青少年健全育成	常盤野町会防災活動	常盤野町会	10
	城西学区安全で安心な「地域安全マップ」 作成事業	城西学区子ども安全 サポート推進事業部	10
	藤代地区の子供たちを見守る事業	自主防犯パトロール隊 アップル☆キッズ	11
	通学路等における児童の見守り活動	堀越子ども見守り隊	11
地域課題解決	山岸堰改良事業	国吉町会	12
	豊田小学校通学路排雪事業	豊田小学校父母と教師の会	12
福祉・保健	第1回弘前城リレマラソン	特定非営利活動法人 スポネット弘前	13
	市民健康増進事業「第2回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」	弘前歩こう会	13
	一般市民への成年後見制度の 普及・啓発・相談・援助事業	シンフォニー 「成年後見制度を考える会」	14
	弘前市民の森で元気になろう	弘前市民の森の会	14
	こどもの救急・アレルギー・アナフィラキシーショックへの対応 と「エピバン使用に対する講習会」並びに救急蘇生の啓蒙活動	特定非営利活動法人 津軽広域救急支援機構	15
	権利擁護支援ネットワーク事業	一般社団法人 権利擁護あおい森ねっと	15
	PECSロゴステッカーを拡散して、ASDの方の外出を推進する プロジェクト（略称：PECSロゴステッカー拡散プロジェクト）	あおもり PECS 研究会 弘前支部	16
	バリアフリー情報配信 ～弘前をバリアフリーで満たそう～	バリアフリー調査隊 L i e r（リエ）	16
環境	岩木山エコプロジェクト	岩木山観光協会	17
人材育成	ひろさきアフタースクール「人材育成」事業 （市民先生養成講座）	あんよ・せらびー共育研究会	17
文化・芸術的 活動、伝統芸能に よる地域活性化	クラフトフェア事業「津軽森・つがるもり」	つがるもり実行委員会	18
	こぎん刺し！KoginFES！！2013	KoginFES2013 実行委員会	18

分野	事業名	団体名	頁
文化・芸術的 活動、伝統芸能に よる地域活性化	ワークショップマラソン 2013	CLAP（クラブ）	19
	こども達の芸術舞踊公演 2013	ひろさき芸術舞踊実行委員会	19
	ダンス&パフォーマンスキャンプと 交流文化祭	ひろさき芸術舞踊実行委員会	20
	ひろさきの街の水彩写生を通じて街を愛する 子供たちに「みんなで描こうひろさき百景」	津軽ひろさき マーチング委員会	20
	ギネス記録も持つ！！津軽の笛が大集合！ 津軽笛博覧会	津軽笛地域づくり実行委員会	21
	第11回ホームムービーの日	HMD 弘前	21
	古都弘前きもの de 散策	青森県美容業 生活衛生同業組合 弘前支部	22
	津軽民謡りんご節世界大会	津軽民謡りんご節世界大会 実行委員会	22
	地域の文化資源を活かした生活の再発見プロ ジェクト「岩木遠足 2013」	岩木遠足実行委員会	23
	コミュニティシネマ事業「harappa 映画館」	NPO 法人 harappa	23
その他	映画上映会（「うまれる」）	SEEDS NETWORK	24
	青森スマートドライバー	青森スマートドライバー 実行委員会	24
	岩木山南麓豪雪まつり	岩木山観光協会	25
	「雪かき」を活用した親雪推進事業	津軽ひろさき 雪かき検定実行委員会	25

この事例集は、平成25年に採択された事業（中止・廃止事業を除く）を掲載しています。

地域
活性化

鳥井野地区お山参詣実施事業

鳥井野地区お山参詣実行委員会

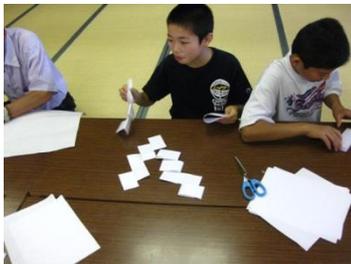
事業
内容

鳥井野地区の地域住民が自由に参加・交流できる体験型行事として、昨年 65 年ぶりに復活させた「鳥井野地区お山参詣」を引き続き実施しました。実行委員会の組織化や参加者によるワーキンググループの編成・役割分担を行い、短期間で準備が可能になったほか、作業工程で地域住民がそれぞれの得意分野を生かしながら交流を重ねることで信頼関係と協力関係が増し、次世代への地域活動に対する意識づけができました。

- 事業実施場所：鳥井野地区
- 事業実施期間：平成 25 年 7 月 18 日～9 月 6 日
- 参加者数：130 人
- 補助金確定額：350,000 円（事業費：1,005,709 円）



長寿会による「語り部」



ご幣づくり。カンナがけにも挑戦！！



7歳から76歳まで
さまざまな世代が参加

地域
活性化

槌子町会環境美花運動「花いっぱい運動」

槌子町会

事業
内容

昨年、町会の青年部・成年部・女性部・子ども会・高齢者対策部が中心となり、町会総出で実施した「花いっぱい運動」を引き続き実施しました。町会の大通り沿いには昨年を超える200個のプランターが置かれ、地域の環境美化と景観の向上が図られました。プランターを設置した町会住民は自ら水やりや植え替えをするなど、住民同士ふれあいながら町会活動に積極的に取り組む姿が見られ、協力意識が高まりました。

- 事業実施場所：槌子町会内
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 16 日～11 月 22 日
- 参加者数：150 人
- 補助金確定額：216,000 円（事業費：267,651 円）



植え付け指導を受けながら作業



町会内の十字路にある花壇

植え付けが終わったものから
トラックに積んで大通りへ



事業内容

世代間や新居住者・旧居住者間の交流の場を設け、互いに助け合い、明るく安全・安心なまちづくりを進めるため、夏祭りを開催しました。消防団・青年部が祭り運営に自主的に参加したほか、今年は地域に住む子どもたちが通う学校からの出演と、幼児が遊べるコーナーを設けたことにより、多くの地域住民が参加し、世代を超えた交流の場として定着させることができました。

- 事業実施場所：千年交流センター駐車場
- 事業実施日：平成 25 年 8 月 18 日
- 参加者数：450 人
- 補助金確定額：100,000 円
(事業費：497,329 円)



地域の子もたちが通う学校からの出演



町会青年部員も祭り運営に自主的に参加



事業内容

地域住民や子どもたちの交流を深めることを目的に夏祭りを開催しました。日中は恒例のカラオケ大会やさまざまなジャンルの音楽コンサートを行い、会場を盛り上げました。夜は子どもたちによるねぶた運行や登山囃子を行うことで、お年寄りが子どもたちから元気をもたらすことができたほか、仮装盆踊り大会では地域の伝統行事にふれあうことができました。

- 事業実施場所：(有) ANEKKO 駐車場敷地内
- 事業実施日：平成 25 年 8 月 15 日
- 参加者数：600 人
- 補助金確定額：444,000 円
(事業費：517,300 円)



地域で恒例の仮装盆踊り



子どもたちによるねぶた運行

事業内容

地域住民同士の親睦を深めながら団結心を育むため、納涼祭を開催しました。祭りの準備段階から地域住民の手で行うことで連帯感の強化につながり、今後の町会運営に積極的に参加するという機運が生まれました。また、近隣町会からの参加者も多く見られ、広範囲の地域を巻き込んだ行事を行うための第一歩となりました。

- 事業実施場所：清水交流センター
- 事業実施日：平成 25 年 7 月 28 日
- 参加者数：310 人
- 補助金確定額：79,000 円
(事業費：421,929 円)



さまざまな世代が集まって、津軽の伝統芸能を楽しみました。



子どもたちがゲームに参加

事業内容

子どもたちがホタルの習性や自然環境に興味を持つきっかけを作り、世代間の交流を図るため、夏祭りにあわせて、地域内に多く生息するホタルの観賞会（学習会）を行いました。観賞会には地域外からも多くの方が訪れ、ホタルの美しさやホタルの住める環境の大切さを再認識することができました。

- 事業実施場所：五代町会内（蔵王地区）
- 事業実施日：平成 25 年 7 月 28 日
- 参加者数：150 人
- 補助金確定額：115,000 円
(事業費：158,824 円)



ホタルがたくさんいる道をホタルロードと命名。



ホタル観賞会では、ホタルの習性や環境について学びました。



雨が降る中でしたが、祭りには地域の方がたくさん集まりました。

事業内容

和徳町の歴史を子どもたちに伝え、和徳町の地域活性化を図るために「けの汁発祥の地 和徳城和徳城主 小山内讃岐の守没後 442 年祭」を開催しました。当日は多くの方が祭りに参加し、和徳城が発祥の地とされているけの汁の振る舞いや、和徳町の歴史についてのパネル展示・パンフレットを配布することで、和徳町の歴史に関心を持ってもらうことができました。

- 事業実施場所：和徳稲荷神社境内
- 事業実施日：平成 25 年 6 月 9 日
- 参加者数：1,500 人
- 補助金確定額：168,000 円
(事業費：513,460 円)



和徳町周辺の歴史について
掲載したパンフレット

わっとくんが
まちの歴史をPR!



小さな子どもたちにも
けの汁発祥の地をアピールしました。

事業内容

新興住宅街で昔からの住民がいないことから、普段できない近所同士のコミュニケーションを図る機会を創出するため、住民によって企画・運営を行う「泉野まつり」を開催しました。地域内の親子連れや子ども同士参加のほか、近隣地域の子もたちや町会内の老人施設からの参加、企業・店舗からの協賛もあり、昨年以上に盛り上がりが見られました。また、当町会を中心にした交流の輪が広がりました。

- 事業実施場所：泉野多目的広場
- 事業実施日：平成 25 年 9 月 1 日
- 参加者数：1,300 人
- 補助金確定額：44,000 円（事業費：748,481 円）

手作りのゲームを
楽しんでいます。



近隣の町会や学生も協力してまつりを盛り上げました。

事業内容

盆踊り・地区運動会など地域住民が参加する行事が行われなくなり、住民間の絆が薄まりつつあったことから、50年ほど前に途絶えてしまっていたお山参詣を復活させました。子どもたちは町内運行だけでなく、年配の人の経験を参考にもちつき・ご幣作り・しめ縄作りなどの準備に参加してお山参詣に対する興味を深め、地域の人たちは、自ら地域の活動に参加することによって会話のきっかけを作ることができ、住民間の意思疎通の向上が図られました。

- 事業実施場所：悪戸・下湯口地区
- 事業実施期間：平成25年8月11日～9月25日
- 参加者数：50人
- 補助金確定額：256,000円

(事業費：462,044円)



ご幣づくり



完成したご幣を持って町内運行



お山参詣について勉強！

事業内容

町会の中心に位置し、町会住民が顔を合わせるコミュニティの場であるゲートボール場が長年の使用により荒れているため、地域のみんなで整備しました。整備に町会全世帯が関わったことで、ゲートボール場が自分たちの共有財産であることを認識することができ、今まで以上に利用者が増え、老若男女のふれあいの場とすることができました。

- 事業実施場所：吉川町会ゲートボール場
- 事業実施日：平成25年8月6日・8月7日
- 参加者数：52人
- 補助金確定額：127,000円

(事業費：141,725円)



事業
内容

地域住民以外の人との出入りが多い地域であるからこそ地域内の顔見知りを増やし、犯罪防止や助け合いのきっかけを作り出すため、地域の住民同士が交流する場となる「どんどん祭り」を開催しました。学生による大道芸やバルーン装飾など、例年と異なった催しを行ったことで、若い世代を中心に参加者が増え、楽しんで交流を深める場を創出することができました。

- 事業実施場所：長四郎公園
- 事業実施日：平成 25 年 8 月 18 日
- 参加者数：200 人
- 補助金確定額：159,000 円（事業費：247,079 円）



子どもたちを中心にテープカット

多くの人に来てくれるよう、新たに企画。
学生による大道芸・バルーンアート

事業
内容

地域住民同士の交流や若い世代の育成を図るため、ねぶたの制作・運行・ねぶた囃子の講習会、盆踊り大会に加え、新しい試みとして坐禅体験を実施しました。地域住民みんなでねぶたを制作したことで、子どもたちがねぶたへの関心を深めたほか、事業を継続して行うことで、住民が積極的に意見を出すなど意識が向上し、地域の活性化につながりました。

- 事業実施場所：三省地区交流センター
- 事業実施期間：平成 25 年 6 月 1 日～10 月 20 日
- 参加者数：1,192 人
- 補助金確定額：200,000 円（事業費：335,195 円）



みんなで制作したねぶたの運行



坐禅体験

事業
内容

観光バスが頻繁に通る、旧相馬村の地図が掲示されている湯口交差点に、地域の老人クラブなどと一緒に苗花を植えたプランターを設置する「花いっぱい運動」を行いました。プランター設置後は、JA女性部と老人クラブなどが、花の手入れや水やり、草取りを実施したところ、設置個所への空き缶やごみのポイ捨てがなくなり、地区の環境美化に対する意識が高まりました。

- 事業実施場所：湯口交差点
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 20 日～12 月 1 日
- 参加者数：43 人
- 補助金確定額：42,000 円（事業費：52,685 円）

苗花を植えた後は、
交差点の草取りも。



すくすく育って、
交差点を彩りました。

事業
内容

住民の親睦と交流を図るため、昨年に引き続き、町会住民の手によって桜の植樹など長い年月をかけて整備されてきた「いこいの広場」のコンクリート舗装工事を行いました。広場から絶景が見えるように雑木を伐採したり、広場までの道路の維持管理の体制ができ始めるなど、長年の願いだった「広場」の機能を住民の手で整えることができました。

- 事業実施場所：中野町会内
- 事業期間：平成 25 年 8 月 23 日～平成 25 年 12 月 1 日
- 参加者数：40 人
- 補助金確定額：474,000 円（事業費：641,981 円）



完成した広場で



整備の様子

事業
内容

乳井町会内の史跡である茶臼館や、ホタルが集まるため池が放棄され崩壊寸前の状態だったことから、昨年に引き続き整備を行いました。班分けで分担しながら階段の設置や護岸舗装等の作業を行うことで、町会住民の理解や協力が広がり、実際に史跡やため池を訪れる人が増えるなど、地域への愛着を高めることができました。

- 事業実施場所：乳井町会内
- 事業期間：平成 25 年 5 月 1 日～12 月 30 日
- 参加者数：162 人
- 補助金確定額：224,000 円（事業費：250,447 円）



ため池の泥あげ



東屋の工事



階段の整備前と後の様子

事業
内容

弘前市で最初の中心市街地であったと言われている和徳町の県道沿いに、イルミネーションと、子どもたちと町会民が描いたねぶた絵を、町会の青年部が中心となって灯籠に張り付けたねぶた灯籠を設置しました。町会民が協力し合い、歴史あるかつての中心市街地に光をあふれさせることで、町会民たちの絆によるふれあいの輪が広がりました。

- 事業実施場所：和徳町大通り町会内（県道260号線沿い）
- 事業期間：平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 15 日
- 参加者数：延べ 278 人
- 補助金確定額：471,000 円（事業費：540,166 円）



子どもたちが
ねぶた絵を描いています



町会内を明るくする
イルミネーションと
ねぶた灯籠

事業内容

町会への加入促進と、町会活動への参加を促すため、町会をPRするパンフレットを作成し、町会の全世帯へ配布しました。掲載内容の企画やレイアウトなどのデザインは、町会有志で組織するワーキンググループで行い、読みやすく、楽しさが伝わるような紙面にするよう工夫しました。町会役員からは、パンフレットを活用した町会加入促進活動のアイデアが出されるなど、今後の町会活動に広がりを生み出す一助となりました。

- 事業実施場所：南城西町会内
- 事業期間：平成25年11月1日～平成26年3月11日
- 参加者数：6人
- 補助金確定額：249,000円（事業費：287,250円）



町会の情報が満載のパンフレットが完成！！



防災・防犯
青少年健全育成

常盤野町会防災活動

常盤野町会

事業内容

災害に強い地域づくりを推進するため、町会一斉避難訓練・町内防災教室・子ども防災キャンプや、町会防災マップ作りなどを実施しました。年間を通して防災活動をすることで、いざという時のための技術を習得することができたほか、防災キャンプで子ども達も救急法等を学び、地域住民の防災に対する意識を向上させるきっかけを作ることができました。

- 事業実施場所：常盤野地区ほか
- 事業期間：平成 25 年 4 月 19 日～平成 26 年 2 月 20 日
- 参加者数：222 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：704,015 円）



地区一斉避難訓練の様子



AED の使い方を学ぶ講習会

防災・防犯
青少年健全育成

城西学区安全で安心な「地域安全マップ」作成事業

城西学区子ども安全サポート推進事業部

事業内容

昨年に引き続き、犯罪や事故のない、安全で安心して生活できる地域の環境づくりを目指し、城西小学校の5年生児童と地域住民が一緒になって、「地域安全マップ」を作成しました。作成したマップは、全世帯に配布し、防犯に対する地域住民の意識向上を図りました。また、子どもたち自らが、地域の危険箇所など調査することで、安全な場所・危険な場所の判断ができる知識を身に付けることができました。

- 事業実施場所：城西学区全域
- 事業実施期間：平成 25 年 8 月 1 日～平成 25 年 12 月 25 日
- 参加者数：564 人
- 補助金確定額：129,000 円（事業費：144,320 円）



子どもたちが自ら安全な場所・危険な場所を判断できる知識が身に付きました。

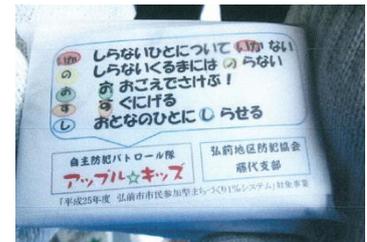
事業内容

致遠・三省小学校の新入学児童とその保護者に対するあいさつ運動と防犯の呼びかけを通し、地域ぐるみで防犯活動に取り組みました。各学校等で手作り大型絵本や缶バッジ等を使った防犯の呼びかけとあいさつ運動を行ったことによって子どもたちとの交流が生まれ、子どもたちは大人が安全を見守っていることや、自分で身を守ることの大切さを学ぶことができました。

- 事業実施場所：致遠小学校区・三省小学校区
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 19 日
- 参加者数：2,500 人
- 補助金確定額：174,000 円（事業費：193,611 円）



手作り大型絵本
たか丸くんと一緒に防犯呼びかけ



新入学児童とその保護者へ
配布した防犯ティッシュ

紙芝居で学ぶ
「安全な暮らしって何だろう？」

事業内容

交通量が多く危険な区域が多い堀越小学校通学路において、子どもたちが考案したキャラクターの入った揃いのベストを着用し、児童の見守り活動を実施しました。毎日の登下校のみならず、学校から連絡があった緊急時や近隣での事故発生時の登下校の立ち会い、長期休業明けに地域一斉の見守り活動を行いました。子どもたちが考えたキャラクターのベストを着用したことで、地域全体の安全・防犯に対する関心や一体感が高まりました。

- 事業実施場所：堀越小学校学区通学路
- 事業実施期間：平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 3 月 25 日
- 参加者数：100 人
- 補助金確定額：198,000 円（事業費：250,000 円）

児童から募集した
キャラクター
「マモル君」



通学路合同点検打合せ



児童の見守り活動



地域課題
解決

山岸堰改良事業

国吉町会

事業内容

町会の農業用水・防火用水・融雪用水として利用されている山岸堰について、一部の区間が春の雪解け時や大雨の際に決壊することがあるため、U字溝（U型の排水溝）を購入し、地域住民で改修工事を行いました。水漏れが解消され、工事前に比べると泥やゴミがたまらなくなり、水の流れが非常に良くなりました。（3年目、改修延長約100m）

- 事業実施場所：国吉町会内
- 事業実施期間：平成25年8月19日～平成25年8月22日
- 参加者数：14人
- 補助金確定額：488,000円（事業費：547,232円）



工事完了後



工事中

地域課題
解決

豊田小学校通学路排雪事業

豊田小学校父母と教師の会

事業内容

豪雪による通学路での交通事故を防止するため、PTAを主体にして除排雪を実施しました。通学路の積雪状況を見ながら早急に対応すべき箇所を、作業日直前に決定し排雪を行ったほか、随時歩道の除雪を実施しました。弘前医療福祉大学ボランティアサークルの応援を得るなど、同じ地域の通学路を利用する学校との交流が図られたほか、普段除雪されない歩道を、沿道住民が自ら除雪を行うなどの波及効果も生まれました。

- 事業実施場所：豊田小学校学区
- 事業実施期間：平成26年1月8日～平成26年3月2日
- 参加者数：70人
- 補助金確定額：243,000円（事業費：272,509円）

事業説明会
の様子



危険箇所の排雪を
行っています。



歩道除雪

福祉・
保健

第1回弘前城リレーマラソン

特定非営利活動法人 スポネット弘前

事業内容

行事の少ない6月の弘前公園を会場に、5人～10人のチームが1周2kmのコースをタスキリレーでつなぎ、42.195kmを走破するリレーマラソンを開催しました。大会当日は109チーム約1,000人の参加と県外からの参加もあり、スポーツツーリズムの一助となったほか、大会をきっかけに運動を始め、定期的に練習する人が増えたことで市民の健康増進やスポーツ人口の増加につながりました。また、準備段階から市民の手作りで運営することで、市民の主体的に取り組む環境を醸成することができました。

- 事業実施場所：弘前公園
- 事業実施日：平成 25 年 6 月 16 日
- 参加者数：1,120 人
- 補助金確定額：431,000 円（事業費：1,859,511 円）

たか丸くん？も
激走！



お城を背景に
快走



タスキリレー

福祉・
保健

市民健康増進事業「第2回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」

弘前歩こう会

事業内容

市民の健康増進と親睦交流を図るため、津軽岩木スカイラインをゆっくりと自分のペースで歩く事業を実施しました。料金所からゴールの8合目駐車場を歩く10kmコースと、中腹からゴールを目指す5kmコースに約220名が参加し、小学生から90代まで多世代が雲海の中の岩木山を歩きました。参加者は、自然に包まれたスカイラインを歩き通したという達成感を得て、日ごろのストレスを解消することができました。

- 事業実施場所：津軽岩木スカイライン
- 事業実施日：平成 25 年 9 月 8 日
- 参加者数：223 人
- 補助金確定額：426,000 円
(事業費：794,542 円)



いくつものカーブを登っていきます。



振り返ると津軽の風景が見渡せました。

シンフォニー「成年後見制度を考える会」

事業内容

高齢化に伴い成年後見制度の重要性が高まっている中で、制度の内容が複雑で難しく、利用に戸惑う人が多いため、市民を対象に、専門家による公開講座やセミナー、相談室、裁判所見学などを開催しました。成年後見制度の普及と、各関係機関との連携や専門家の協力など新たな支援体制を構築して地域に理解者を増やすことで、不安を抱える人や地域に貢献することができました。

- 事業実施場所：弘前文化センター、参画センター等
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 2 月 15 日
- 参加者数：380 人
- 補助金確定額：194,000 円（事業費：277,771 円）



市民対象の相談会



公開講座の様子



弘前市民の森の会

事業内容

ストレスが多い現代社会において、多くの市民の健康と生きがいづくりを目的に、自然環境に恵まれている「市民の森」での各種健康法（森林療法、園芸療法、芸術療法）の体験や料理教室と、「心と体の健康」をテーマとした講演会を実施しました。学生の参加によって、高齢者や子どもたちが明るくなった、健康不安が解消されボランティアに参加するようになったなどの意見が聞かれ、たくさんの参加者が心と体の健康を感じる事ができました。

- 事業実施場所：弘前市民の森、社会福祉センター
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 2 月 24 日
- 参加者数：278 人
- 補助金確定額：173,000 円（事業費：277,219 円）



押し花づくり
を体験しました。



森林散策で大自然を満喫

事業内容

教育現場や家庭における子ども達のアレルギー反応への対処に関して不安の声があがっているため、教育関係者や子どもを持つ市民を対象に、救急蘇生の啓蒙活動とアレルギーに関する基礎知識や対処法を学ぶ講習会を開催しました。講習会では、普段市民が疑問に思っていることをわかりやすく伝えることで、知識を身につけた市民が突然の事態にも対処できるような、安心安全なまちづくりへの一助となりました。

- 事業実施場所：JR弘前駅、学習センター他
- 事業実施期間：平成25年11月1日～平成26年1月31日
- 参加者数：1,159人
- 補助金確定額：500,000円（事業費：674,955円）

エピペントライアルキット



講習会の様子



JR弘前駅での
救急蘇生啓蒙・広報活動の様子

事業内容

老人の単身世帯が増えている中、様々な問題解決に対応するために機関の分野を越えた連携が必要であることから、市民の身近な悩みについて法律と福祉の専門家がペアで相談を受ける「福祉と暮らしの相談会」と、権利擁護に関する他市の事例を学ぶフォーラムを開催しました。相談会では、専門的な立場からのアドバイスにより、相談者の満足度も高く、フォーラムでは、地域における権利擁護のしくみについて考える機会を市民に提供することができました。

- 事業実施場所：ホテルニューキャッスル、弘前市立観光館ほか
- 事業実施期間：平成25年11月1日～平成26年3月31日
- 参加者数：120人
- 補助金確定額：500,000円（事業費：687,700円）

フォーラムの様子



個別相談会



PECSロゴステッカーを拡散して、ASDの方の外出を推進するプロジェクト
(略称：PECSロゴステッカー拡散プロジェクト)

あおもり PECS 研究会弘前支部

事業内容

言葉でのコミュニケーションに難しさを感じていることが多いASD（自閉症スペクトラム障がい）の人が、安心して楽しく買い物や外出できるまちづくりを推進するため、ASDの人などに世界的に広く使用されている絵カード（PECS）を用いた買い物の模擬体験を実施しました。模擬体験を通じて、ASDの子どもたちがだんだん買い物をスムーズに楽しむ姿の変化が見られ、「街がASDの人に合わせて働きかける姿」として、先駆的な街の在り方を示すことができました。

- 事業実施場所：中土手町商店街周辺
- 事業実施期間：平成25年11月1日～平成26年3月31日
- 参加者数：118人
- 補助金確定額：185,000円（事業費：273,345円）

PECSロゴステッカー



絵カード（PECS）



絵カードを使用した
買い物体験



バリアフリー情報配信～弘前をバリアフリーで満たそう～

バリアフリー調査隊L i e r（リエ）

事業内容

誰でも市内のバリアフリー情報を容易に入手でき、障がいのある人が気軽に安心して外出できるようにするため、バリアフリー状況を調査し、それらの情報を掲載した「ハートからはじまるバリアフリーマップ（したどてお食事編）」を作成しました。調査には、障がいのある人も参加し、直接商店街の人たちと触れ合うことができました。また、冊子を手にした人から下土手町を歩きたいとの感想もあり、建築物だけではなく内面のバリアフリーを進める一助となりました。

- 事業実施場所：下土手町
- 事業実施期間：平成25年12月1日～平成26年3月31日
- 参加者数：15人
- 補助金確定額：232,000円（事業費：258,159円）



バリアフリー情報満載の冊子



商店街でのバリアフリー調査

岩木山エコプロジェクト

環境

岩木山観光協会

事業内容

岩木山は、「全国ふるさと富士」人気投票で第一位に輝くほど美しい山でありながら、登山客やトレkkerから山中に廃棄物が目立つとの苦情が多い状況にあるため、昨年に引き続き美化活動・エコフォーラムのほか、写真展などのエコ活動啓発イベントを実施しました。市民へ向けた啓発活動にも力を入れながら、岩木山の環境美化に取り組んだことで、参加団体も増え、活動している地域の不法投棄物も減少傾向に向かいました。

- 事業実施場所：岩木山麓及びその周辺
- 事業実施期間：平成 25 年 6 月 1 日～12 月 25 日
- 参加者数：250 人
- 補助金確定額：495,000 円
(事業費：550,575 円)

不法投棄
されたゴミ



人材育成

ひろさきアフタースクール「人材育成」事業（市民先生養成講座）

人材育成

あんよ・せらぴー共育研究会

事業内容

学童保育（なかよし会）の対象にならない小学校4年生から6年生までの児童や、部活動を行っていない中学生が放課後を過ごす場所づくりが必要であるため、子どもたちを地域で預かる人材を育成する勉強会を開催しました。放課後NPOアフタースクールの講師の講座を通し、子どもたちが充実した放課後を過ごすことができるよう、豊かな放課後とはどういうものを学び合い、「放課後」に関わる人材の育成を行うことができました。

- 事業実施場所：参画センター、ヒロ口ほか
- 事業実施期間：平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 2 月 23 日
- 参加者数：88 人
- 補助金確定額：205,000 円
(事業費：228,320 円)



子どもたちを地域で預かる
人材を育成する「市民先生養成講座」

文化・
芸術

クラフトフェア事業「津軽森・つがるもり」

つがるもり実行委員会

事業
内容

全国各地のクラフト作家の手から生まれた「仕事」を多くの人に伝え、作家本人と作品にふれあう機会を作り出すため、クラフトフェアを開催しました。会場の桜林公園には、市内外からの来場者と全国26都道府県から出展した作家と作品であふれ、「ものづくり」を通して文化交流をすることができました。

- 事業実施場所：桜林公園（百沢）
- 事業実施日：平成 25 年 6 月 1 日・2 日
- 参加者数：30,148 人
- 補助金確定額：500,000 円
（事業費：1,677,000 円）



全国から集まった作家と作品にふれあえました。



多くの人でにぎわう桜林公園

文化・
芸術

こぎん刺し！KoginFES！！2013

KoginFES2013 実行委員会

事業
内容

日本三大刺し子の一つである「こぎん刺し」にスポットをあてた「こぎんフェス2013」を開催しました。メイン会場では、こぎん模様を取り入れたファッション、古作こぎんなど、過去・現在・未来のこぎん刺し展示と、こぎん刺しを体験できるワークショップを開催しました。また、市内のこぎん刺しを展示・販売している場所を紹介した「弘前こぎんマップ」を製作し、まち歩きをしながらこぎん刺しに触れてもらうことで、県内外の人にこぎん刺しの魅力を伝えることができました。

- 事業実施場所：インクルーズ（駅前）ほか
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 28 日～平成 25 年 5 月 5 日
- 参加者数：450 人
- 補助金確定額：488,000 円（事業費：615,684 円）



会場内に展示されたこぎん作品

事業内容

ダンスなど体を使った体験から、写真撮影・ものづくりなど実用的な体験までを、一日に一つの会場で体験できる「ワークショップマラソン2013」を開催しました。弘前でさまざまな体験ができることを受講者に知ってもらうことで、市民が楽しみながら学びきっかけを創出することができました。

- 事業実施場所：スペースデネガ
- 事業実施日：平成 25 年 9 月 1 日
- 参加者数：500 人
- 補助金確定額：436,000 円（事業費：510,996 円）



ものづくりワークショップの様子



ダンスのワークショップ

事業内容

出演する子どもたちと指導する講師をオーディションで選考し、子どもたちが主役の舞踊公演を開催しました。子どもたちが主体的に舞台芸術に触れ、稽古や講演を経験したことで、協調性や自信、表現力や感受性が高まり、子どもたち自身も成長することができました。また、芸術舞踊活動の発展・普及を進めるきっかけとなりました。

- 事業実施場所：スペースデネガ、まちなか情報センターほか
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 10 日～平成 26 年 2 月 5 日
- 参加者数：1,101 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：1,370,017 円）



公演に向けて何回も練習しました。



舞踊公演の様子



文化・
芸術

ダンス&パフォーマンスキャンプと交流文化祭

ひろさき芸術舞踊実行委員会

事業
内容

市内の中学生・高校生を対象に、ダンス・パフォーマンス活動をしている子どもたちの発表・交流の場として文化祭を開催しました。また、一流と呼ばれる講師陣と触れ合う機会を設け、世代も学校も超えた交流の場として、参加者・観覧者共に楽しむことができ、ダンス分野の認知度のアップに寄与できました。

- 事業実施場所：スペースデネガほか
- 事業実施期間：平成25年5月10日～10月31日
- 参加者数：1,400人
- 補助金確定額：500,000円
(事業費：891,000円)



ダンス・パフォーマンスコンテストで自慢のダンスを披露しました。

文化・
芸術

ひろさきの街の水彩写生を通じて街を愛する子供たちに「みんなで描こうひろさき百景」

津軽ひろさきマーチング委員会

事業
内容

平成26年度改修予定になっている旧弘前偕行社で、弘前の街並みを描いたイラストや写真などの展示会と、市民を対象に「みんなで描こうひろさき百景」と題したイラスト教室を開催しました。イラスト教室では、自分の好きな弘前の風景のイラストを描いた後、完成した作品の展示を行うことで、弘前の良さを再認識し、街並みを保存しながら大切にするという意識を高めることができました。

- 事業実施場所：旧弘前偕行社
- 事業実施期間：平成25年9月14日～9月16日
- 参加者数：160人
- 補助金確定額：347,000円（事業費：397,445円）



講師に指導を受けながらイラストを描いています。



特別展示の様子



事業内容

ねふたや立佞武多・登山囃子などの津軽の笛と津軽発祥の和太鼓「担ぎ太鼓」のワークショップと競演コンサートを開催しました。ワークショップでは、各分野で活躍されている人が講師となり、参加者は津軽に伝わる文化を掘り下げて学ぶことができました。来場者の満足度も高く、津軽の笛と和太鼓の奥深さを知ってもらうことができました。

- 事業実施場所：藤田記念庭園、弘前市立観光館
- 事業実施日：平成 25 年 9 月 29 日
- 参加者数：400 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：564,605 円）

津軽発祥の和太鼓「担ぎ太鼓」



登山囃子コンサート



津軽の笛と担ぎ太鼓の競演

事業内容

過去に撮影された8ミリフィルムや16ミリフィルムの中には、数十年前のさくらまつりやカルチャロードの映像などが存在しており、その弘前の貴重な映像を史料として後世に残していくため、子ども向け野外上映会と、家庭に眠るフィルムを上映する「ホームムービーの日」を開催しました。上映会では、参加者同士が映像について語り合うことで映像史料の大切さを実感し、家庭に残るフィルムを残していくようとする意識を高めることができました。

- 事業実施場所：駅前公園、めん房たけや
- 事業実施期間：平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日
- 参加者数：100 人
- 補助金確定額：500,000 円
（事業費：593,639 円）



子ども向け
上映会



フィルム上映会
「ホームムービーの日」

文化・
芸術

古都弘前きもの de 散策

青森県美容業生活衛生同業組合 弘前支部

事業内容

多くの国指定重要文化財建築を有する古都弘前で、弘前城菊と紅葉まつり会期中に「古都弘前きもの de 散策」を実施しました。和装して参加した市民は、文化財建築や趣のある建物を巡ることで古都弘前の文化を再確認し、城下町の魅力と誇りを再発見することができました。また、趣のある街の雰囲気盛り上げることができました。

- 事業実施場所：弘前公園、五重塔及び市内の趣のある建物ほか
- 事業実施日：平成 25 年 10 月 20 日
- 参加者数：120 人
- 補助金確定額：500,000 円
(事業費：705,408 円)



趣のある街並みを
きもの de 散策

文化・
芸術

津軽民謡りんご節世界大会

津軽民謡りんご節世界大会実行委員会

事業内容

青森りんごの宣伝用として作成され、津軽の四季折々の情景が歌いこまれた民謡であるりんご節の大会「津軽民謡りんご節世界大会」を開催しました。経験年数3年以下の人を対象にした部門の新設や、小中学生の参加者へ向けた事前講習会を行うなど、より多くの方が伝統文化に親しむ機会を増やし、津軽民謡の良さを伝えることができました。

- 事業実施場所：りんご公園、文化センターほか
- 事業実施期間：平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 1 月 30 日
- 参加者数：285 人
- 補助金確定額：500,000 円 (事業費：1,939,435 円)



岩木山が見える会場に
りんご節の歌声が響きました。

事業内容

津軽に根付いている人・食・文化・自然などの豊富な地域資源にふれあいながら、生活をテーマとしたレクチャーやワークショップなどの体験をする「岩木遠足 2013」を実施しました。県外からの参加者は、弘前の街や人を好きになり、県内の参加者やスタッフは、大切にして住み続けたい街として弘前を再認識でき、地域住民ひとりひとりが弘前を楽しみ、支えていくという意識を広げることができました。

縄文の生活体験で火おこしに挑戦

- 事業実施場所：スペースデネガ、岩木山麓ほか
- 事業実施日：平成 25 年 9 月 22 日、9 月 23 日
- 参加者数：240 人
- 補助金確定額：153,000 円
(事業費：588,603 円)



農業体験を楽しんでいます。



事業内容

弘前中心市街地を会場に、県内では上映されることの少ないミニシアターやドキュメンタリー映画の上映会を開催しました。上映作品の選定や準備作業を住民ボランティアと共に行い、また、映画教育の一環として行った上映後のシネマトークは、予定時間を超えても続けるなど、地域住民に対する映像芸術、映画文化の普及と振興を図ることができました。

- 事業実施場所：中三スペースアストロ
- 事業実施期間：平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日
- 参加者数：321 人
- 補助金確定額：488,000 円
(事業費：742,743 円)



上映後のシネマトークでより作品を楽しむことができました。



上映会場の様子

事業内容

親子関係・パートナーシップ・社会的な役割や、より多くの人々が連携・協働する社会について考えるきっかけを作るため、「うまれること」や「いきること」をテーマとしたドキュメンタリー映画「うまれる」の上映会を開催しました。上映会では、小さな子ども連れで映画を鑑賞できる時間を設けることで、幅広い世代の人に命や家族などについて考えてもらうきっかけを創出することができました。

- 事業実施場所：岩木文化センター あそべーる
- 事業実施日：平成 25 年 5 月 25 日
- 参加者数：187 人
- 補助金確定額：101,000 円（事業費：277,100 円）



会場の様子



午前の上映会には子どもたちも参加。遊ぶスペースを設けたことで、パパ・ママも安心して映画鑑賞ができました。

事業内容

市内の交通事故の削減と運転マナー向上を実現するため、「思いやりを増やす、事故を減らす」を合言葉に、オリジナルステッカーの配布や、「着ぐるま」を活用した小学校での交通安全啓蒙イベントを昨年に引き続き実施しました。従来の交通安全イベントとは異なり、取り締まるのではなく、良い運転を「褒める」活動を続けることで、市民の交通安全意識の向上につながりました。

- 事業実施場所：弘前市内
- 事業実施期間：平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日
- 参加者数：2,500 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：649,094 円）



子どもたちが着ぐるまを着ています！



自動車学校で使用する検査を改良した「数字あてクイズ」子どもたちが体験中

岩木山南麓豪雪まつり

その他

岩木山観光協会

事業内容

「雪と遊ぼう」をテーマに、豪雪を活かした冬の岩木山ならではのイベントを開催しました。今回から、岩木山スキーフェスティバルと同時開催したことで、参加者数が予定を上回り、たくさんの方に雪を楽しみながら過ごす機会を提供できたほか、冬季観光の活性化に効果をもたらすことができました。

- 事業実施場所：岩木青少年スポーツセンターほか
- 事業実施日：平成26年2月22日、23日
- 参加者数：1,300人
- 補助金確定額：495,000円（事業費：550,141円）



馬そり体験



子どもたちがチューブそりを楽しみました！

「雪かき」を活用した親雪推進事業

その他

津軽ひろさき雪かき検定実行委員会

事業内容

弘前雪灯籠祭りと岩木山南麓豪雪祭りの会場で、「雪かき」を活用したレクリエーションイベントを開催しました。参加者には「雪かき検定」で雪かきの腕を競ってもらったほか、海外製のスコップに触れながら雪を楽しんでもらうことができました。海外製のスコップに興味を持ったり、雪かき検定に参加した子どもたちも多く、「雪かきは辛い、大変」から「雪かきは楽しい」へ意識転換を図るきっかけ作りができました。

- 事業実施場所：弘前公園、岩木青少年スポーツセンター
- 事業実施期間：平成25年11月1日～平成26年3月31日
- 参加者数：210人
- 補助金確定額：272,000円（事業費：302,600円）



海外製のスコップに興味津々



雪かきの技を競いました！！

弘前市市民文化スポーツ部市民協働政策課
電話：0172-40-7108（直通）
FAX：0172-35-7956（代表）
E-mail：shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp